

安 全 報 告 書

2024年度

(令和6年度)

株式会社 広島リゾート

芸北高原 大佐スキー場

大佐第2ペアリフト

大佐第3ペアリフト

大佐第4ペアリフト

大佐第7リフト

大佐第8リフト

令和6年度 大佐スキー場索道事業に係る安全報告書

1・輸送の安全を確保する為の基本方針

当社の索道事業は安全第一の意識をもって事業化活動を行える体制の整備に努め社長、管理職及び職員の安全に係る行動規範（安全の基本理念、安全方針）は次の通りとしています。

- (1) 一致協力して輸送の安全確保に努めること。
- (2) 輸送の安全に関する法令及び関連する規定をよく理解するとともにこれを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行すること。
- (3) 常に輸送の安全に関する状況を理解するように努めること。
- (4) 職務の実施にあたり、推測に頼らず確認の施行に努め、疑義のあるときはもっとも安全と思われる取扱いをすること。
- (5) 事故・災害等が発生した時は、人命救助を最優先に行動し、速やかに安全適切な処置をとること。
- (6) 情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保すること。
- (7) 常に安全意識を持ち、必要な変革に果敢に挑戦すること。

2・安全目標及び事故等の発生状況

1・昭和47年1月1日以降責任に属する運転事故は皆無であり、今後も輸送に携わる事業者といたしまして安全輸送に努めてまいります。

2・事故等の発生状況

- (1) 索道運転事故の発生状況 運転事故等の発生はありませんでした。
- (2) インシデントの発生状況 インシデントの発生はありませんでした。

3・輸送の安全確保に関する組織体制

- 1・社長は輸送の安全確保に関する最終的な責任を負う。
- 2・社長及び管理職は、輸送の安全を確保する為の索道事業の実施及び管理体制を整備するとともに、索道事業の実施及び管理の方法を定めるものとする。
- 3・社長及び管理職は索道事業の遂行に際し、設備、運行、要員、投資、予算その他必要な計画の策定において掲げるものその他必要な責任者に対し安全性及び実現可能性の観点から検証を粉わせる。
- 4・社長及び管理職員は、輸送の安全を確保する為、索道事業の実施及び管理の状況を把握し必要な改善を行う。
- 5・社長及び役員は、事故、事故の恐れのある事態、災害その他輸送の安全確保に支障を及ぼす恐れのある事態（以下「事故・災害」という）規模や内容等に応じ対策方法その他必要な事項を定め、職員等に周知し、徹底しなければならない。

各々の役割及び権限は以下の通りです。

- 安全統括管理者 索道事業の輸送の安全の確保に関する設備投資、財務関係を含む全業務を統括する。
- 索道技術管理者 安全統括管理者の指揮した索道の運行の管理、索道施設の保守管理その他技術上の事項、人事に関する業務を統括する。
- 索道技術管理員 索道技術管理者の指揮下、索道技術管理者の業務を補助する。

4・輸送の安全確保の取り組み

1・点検 検査 整備について

関係法令及び「整備細則」等に基づき、シーズン（11月中旬）前に12月点検、シーズン中は、始業点検、1月点検を実施しています。

2・教育訓練について

輸送の安全に係る教育訓練を行っています。

| | | |
|---------------|----------------|----------|
| 令和6年 9月17日18日 | 索道技術管理者研修会 | 広島会場 |
| 9月27日 | 索道技術管理員研修会 | 女鹿平会場 |
| 10月14日 | 西中国索道従事員研修会 | 女鹿平会場 |
| 11月24日 | 大佐スキー場全体研修会 | (全従業員参加) |
| 12月14日 | 大佐スキー場索道従事員研修会 | 大佐スキー場 |

適宜、索道技術管理員主任ミーティングを行い情報共有し、各リフトに適時の運輸局からの通達文書を配布しています。

3・緊急時対応訓練について

研修会当日、及び適時に索道の救助訓練を行っています。

索道係員、スクール（スキー・スノーボード）スタッフを主に行ってています。

4・リフトご利用のお客様へお願い

- リフトの乗り降りに不安のあるお客様は、係員に申し出て下さい。
- 乗車位置ではスキー・スノーボードを前に向けてお待ち下さい。
- リュック・荷物・衣類の「ひも」にご注意下さい。
- スノーボードは流れ止めを付けて、ハイバックをたたんで下さい。
- リフトが止まっても飛び降りないで下さい。
- リフトへはお子様を「抱っこ・おんぶ」しての乗車は出来ません。
- 状況によっては係員が乗車をお断りする場合があります・

安全管理体制図は別表の通りです。

安全報告書に関するご感想、ご意見等を頂き輸送の安全に役立てたく思いますので気軽にスキー場にお声がけをいただければ幸いです。

TEL:0826-35-0038 FAX:0826-35-1144

株式会社広島リゾート 安全管理規程組織図及び緊急連絡網

